

平成31年度の主要事業

平成31年度に実施する主な事業を、市総合計画の大綱別に紹介します。

1 豊かな市民生活を 実現する産業の振興

■地方創生推進事業

地場産業高度化・人材育成プロジェクト事業、三陸マリアージュ創出・展開プロジェクト事業などを行います。
1億2,753万円

■国際リニアコライダー誘致 促進事業

「産業」、「観光・交流」、「生活・居住・滞在」、「医療・教育・社会」の各分野のアクションプランを策定するとともに、市民の意識高揚を図る啓発活動を行います。
1,200万円

2 安心が確保された まちづくりの推進

■子ども医療費助成事業

10月から、新たに高校生を医療費助成の対象とし、子育て支援の充実を図ります。

3 豊かな心を育む 人づくりの推進

■子育て世代包括支援センター事業

「大船渡市子育て世代包括支援センター」を開設し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。
380万円

■学校施設整備事業

猪川小学校屋内運動場の屋根改修および学校統合に伴う第一中学校校舎ならびに屋内運動場の改築に係る基本設計などを行い、学校教育環境の向上を図ります。
1億2,941万円

■地域社会教育振興事業

市内11地区公民館の運営の支援と、地域公民館の整備費用に対する助成の充実のため、助成額を増額します。
2,131万円

4 潤いに満ちた 快適な都市環境の創造

■山口地区道路改良事業

赤崎町山口地区における新県道への接続道路を整備し、通行者の利便性を高めるため、道路整備の推進を図ります。
1億6,810万円



道路整備が進む山口地区

■住宅リフォーム工事助成事業

市内業者による住居のリフォームの費用の一部を助成し、住環境整備の推進と住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図ります。
300万円

5 やすらぎある安全な まちづくりの推進

■消防施設整備事業

消防屯所の新築、消防車両の更新および防火水槽の新設を行い、防災活動環境の整備を図り、消防防災力の強化を推進します。
1億2,538万円

■避難路整備事業

赤崎町中井地区に避難階段および永浜地区に避難通路を整備することにより、有事の際の安全性および利便性の向上を図ります。
2,010万円

6 自然豊かな環境の 保全と創造

■公共下水道管渠整備事業

公共下水道について、猪川、赤崎および下船渡地区の管渠整備を推進し、供用区域の拡大を図ります。
7億3,321万円

■崎浜地区漁業集落排水施設整備事業

三陸越喜来崎浜地区の漁業集落排水施設の整備を行い、

7 自立した行政経営の確立

■コンビニ交付サービスシステム導入事業

マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストアから住民票の写しなどの証明書を取得できる、新たなサービスシステムを導入し、行政サービスの利便性向上を図ります。
4,625万円

■大学等連携促進事業

協定を締結している立命館大学、明治大学などと連携し、地域の活性化を図るため、さまざまな協働の取り組みを推進します。
253万円



碓石海岸観光まつりに出演する立命館大学バトントワリング部

大船渡市子育て世代 包括支援センターを設置しました

▷問い合わせ先=健康推進課(☎@1581)



妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施するため、4月1日、保健介護センター内に大船渡市子育て世代包括支援センターを新たに設置しました。
保健師や助産師を配置し、母子健康手帳の交付、妊産婦訪問、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談、支援プランの作成、保健医療または福祉の関係機関との連絡調整などを行います。

子育て世代の皆さんが安心して妊娠、出産、育児ができるようにきめ細やかな支援に努めてまいります。

▽開所時間 月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
(祝祭日、年末年始除く)



新生児・乳児への助成制度をお知らせします

■ロタウイルスワクチン接種費用を全額助成しています

ロタウイルスによる胃腸炎は、毎年冬から春にかけて流行し、下痢・嘔吐などの症状があり、特に乳幼児では脱水による重症化が心配されます。

ワクチン接種により重症化を予防することができます。

▷対象者=接種日において、生後6週から生後36週未満の乳児

▷接種医療機関=岩手県立大船渡病院、岩手県立高田病院、岩手県立大船渡病院附属住田地域診療センター、(一社)気仙医師会に属する医療機関

▷助成を受けるには=接種の際に、各種健康被保険者証を医療機関に提出してください。

■4月から新生児聴覚検査費用の助成額を増額します

聴覚障害は、早期発見し適切な支援が行われた場合は、聴覚障害による音声言語発達などへの影響が最小限に抑えられるとされています。

早期発見・早期療育がされるよう、全ての新生児が聴覚検査を受けることが重要です。

▷助成金額=1人につき1回、上限10,000円(改正前=5,000円)

※産科入院中に実施についての説明があります。

■助成制度の問い合わせ先

健康推進課(☎@1581)

